

日本の大学で初の快挙！九州大学がゲティ財団基金の研究助成を獲得

～プロジェクト「海岸・美術史の共有と分断」～

2023年4月1日、九州大学はゲティ財団基金より、プロジェクト「海岸・美術史の共有と分断：『東アジア地中海』地域におけるヒト、モノ、と思想の移動と交流』に対する助成を受給することが決定しました。なお、ゲティ財団基金から助成を獲得した大学は、九州大学が日本初となります。

ゲティ財団は美術史研究を支援する、美術・芸術界において世界一大きな財団です。ゲティ美術館、ゲティ学術研究所、ゲティ文化財保存修復研究所の三機関があります。

プロジェクト・リーダーを務めるのは、九州大学人文科学研究院哲学部門広人文学講座のシュヴァイツァー・アントン教授とヤン・ユ一講師。世界に九州大学の「国際化」を発信すべく、今年10月から世界の有名学者・学芸員・アーティストの講演、ワークショップなど研究イベントを行います。また、世界中の東アジア学の新鋭若手研究者が集結し、「東アジア地中海」地域（一年目は九州・ソウル・釜山、二年目は九州・沖縄・台北）の視察ゼミを開催し、現地との研究交流・討論を深めることで、次世代の東アジア美術史の展望を構築します。

10月26日には、プロジェクトの開始を記念してオープニング・イベントを開催します。ぜひ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プロジェクト・リーダー



Anton Schweizer 教授
専門は 明治以前の美術、
建築、異文化交流



Gloria Yu Yang 講師
専門は 近代東アジア
の建築、都市空間



<プロジェクト開催基調講演>

講演者：羽田 正 氏（東京大学東京カレッジ長）

開催日：2023年10月26日

場 所：九州大学伊都キャンパス伊都ゲストハウス・多目的ホール

当日は取材や写真撮影が可能です。事前に下記お問い合わせ先までお申し込みください。